

岩手県立大学 2021 (R3)年度 新入生アンケート

集計結果報告書（抜粋）

2021 (R3) 年6月

目次

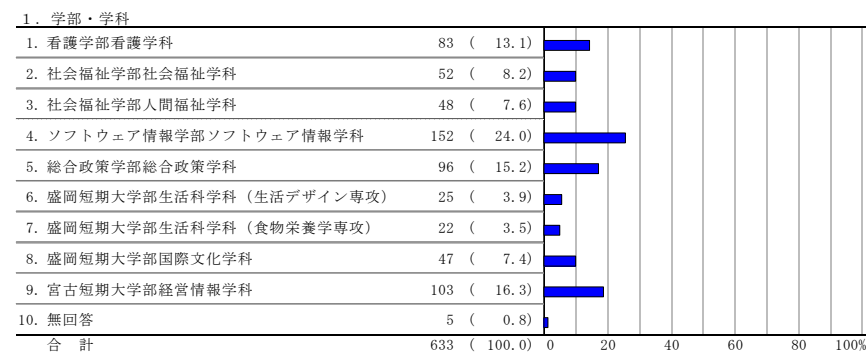
1. 調査の概要	1
○1. 学部・学科	1
○2. 性別	1
2. 調査結果の要約	2
3. 調査集計結果	5
○3. 現在の住居	5
○4. 出身地及び居住地	6
○5. 今年度の主な通学手段	8

1. 調査の概要

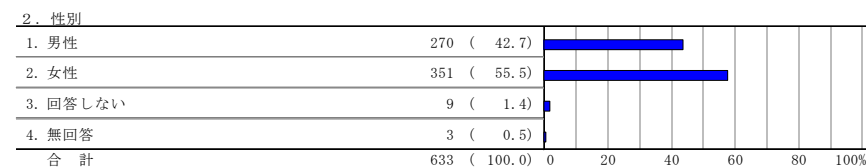
①実施時期	令和3年4月
②実施方法	紙媒体での配布・回収
③実施対象者数	686人
④回答者数・回答率	633件(回答率92.3%)

⑤回答者内訳

○1. 学部・学科



○2. 性別



2. 調査結果の要約

問 1 第一志望の大学

「大学進学の際、本学（入学した学部）はあなたの第一希望でしたか」との設問に、全体では「第一志望だった」73.5%、「第二志望だった」15.5%、「第三志望以下だった」10.3%となっている。本文では12年間の推移を掲載している。

問 2 本学の入試等に関する情報の入手方法

全体としての上位3項目は、「入学案内（冊子）を読んだ」65.2%、次いで「高校の先生からアドバイスを受けた」46.1%、「本学のウェブサイトを見た」45.3%となっている。

+

問 2-2 本学のウェブサイトの閲覧状況と理解度

本学のウェブサイトを閲覧したことのある学生の割合は85.4%（100-「見たことがない」-「無回答」）。学生の82.4%が大学について「大変良く理解できた」20.9%、「概ね理解できた」61.5%と回答している。

問 2-3 本学の入学案内（冊子）の閲覧状況と理解度

本学の入学案内（冊子）を見たことがある学生は92.7%（100-「見たことがない」-「無回答」）。学生の90.8%が、大学について「大変よく理解できた」33.8%、「概ね理解できた」57.0%と回答している。

問 2-4 参加した行事と本学受験との関連

本学で実施している行事と本学受験への影響度（「2. 受験決定の大きな要因」+「3. 受験決定の要因の一つ」）を合算した割合でみると「4. オープンキャンパス」25.0%が最も影響度が高く、次いで「1. 大学見学」20.5%、「2. 大学説明会」17.9%となっている。

問 3 本学の受験決定時期

本学の受験を決めたのは、全体としては入試直前といえる「共通テストの後」27.3%が最も高く、次いで「高校2年」15.0%、「高校3年の夏」13.9%、「高校3年の春」13.3%となっている。

問 4 入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）と受験決定の関係

「ウェブサイトや入学者選抜要項等で公表している入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）は、受験決定の参考になりましたか」という設問に対して、「受験決定の大きな要因となった」17.7%、「受験決定の要因の一つとなった」52.3%と回答した割合は、全体として合わせて70.0%となった。

問 5 大学進学を考えた理由

新入学者が大学進学を考えた理由について、14項目から3項目以内を選択した結果、30%以上の回答があった項目は「専門的知識や技術をしたいから」61.6%が最も高く、次いで「教養を広げたいから」34.8%、「資格を取得したいから」32.2%となっている。

問 6 本学に関する情報に触れた機会（複数回答）

新入学者が本学に関する情報に触れた機会を複数回答で聞いた設問では、「本学のウェブサイト」が最も高く87.8%、次いで「本学の入学案内（冊子）」71.4%、「通っていた高校」36.0%、「本学のSNS」34.9%、「本学のYouTube」25.1%が25%以上となっている。

問 7-1 本学を選んだ理由

本学を選んだ理由24項目の中で「大きな理由になった」という積極的な肯定回答だけみえていくと、40%以上は「公立（県立）大学である」72.4%、次いで「学びたい分野がある」71.6%、「資格が取得できる」46.6%、「岩手で学びたい」40.0%となっている。

問 7-1（付問） 一般的な受験大学選択の理由

また、問7では一般的な受験大学選択の理由も併せて聞いている。前掲の問7「進学や受験のときに、どんなことを理由に本学を選びましたか」との比較表を本文に掲載した。

問 7-2 ソフトウェア情報学部、総合政策学部の新たなコース制、カリキュラムの認知度

「ソフトウェア情報学部、総合政策学部の新たなコース制、カリキュラムの認知度」について、「入学前から知っていた」と回答したのは、「ソフトウェア情報学部」39.5%、「総合政策学部」46.9%となっている。

問 7-3 新たなコース制、カリキュラムが学部選択の理由になった割合

「ソフトウェア情報学部、総合政策学部の新たなコース制、カリキュラムが学部選択の理由になったかどうか」を「入学前から知っていた」学生に聞いた設問では、「大きな理由になった」と回答したのは「ソフトウェア情報学部」30.0%、「総合政策学部」28.9%となっている。「少しは理由になった」割合を加えると、「ソフトウェア情報学部」85.0%、「総合政策学部」84.5%となっている。

問 8 入学した自身の選抜区分

新入生の入学した選抜区分は、「一般選抜（前期）又は短大一般選抜」48.3%、「一般選抜（後期）」10.9%で合わせて59.2%、「学校推薦型選抜」34.4%、「総合型選抜」3.9%となっている。

問 9 筆記試験問題の解答時間の適切性

筆記試験問題の解答時間の適切性には、全体として63.5%が「適切だった」と回答している。

回答者合計から「5. 筆記試験は受けなかった」29人、「6. 無回答」12人を除いた母数308人でみると、「適切だった」402人は「筆記試験を受けた」回答者の67.9%となる。

問 10 面接での質問内容の適切性

面接での質問内容の適切性については、面接を受けた学生329人の98.5%（324人）が「適切だと思った」と回答している。

問 11 試験のときの教職員対応の適切性

試験のときの教職員の対応については、回答者の96.7%が「適切だった」と回答している。

問 12 本学の入学試験についての意見や気づいたこと

本学の入学試験について意見や気づいたことに関する自由記述を本文に掲載した。

問 13 遠隔授業に主に使用することとなる機器

遠隔授業に主に使用することとなる機器に関して、「パソコン（Webカメラあり）」80.4%、「パソコン（Webカメラなし）」9.6%等のように多くの学生は機器の装備はしている。

問 13 (付問) 遠隔授業に使用可能な機器がない場合の予定

遠隔授業に主に使用することとなる機器を今後準備すると回答した 13 名の学生の準備予定機器を掲載した。

問 14 遠隔授業に主に使用することとなるインターネット環境

遠隔授業に主に使用することとなるインターネット環境については、「無線 LAN (モバイル Wi-Fi ルーター、スマートフォンからのテザリングを除く)」が全体の 50.1%で最も高く、次いで「有線 LAN (光回線)」が 25.1%となっている。尚、「遠隔授業に使用可能なインターネット環境がなく、今後準備する予定もない」と回答した学生が 3 名いる。

問 15 ひと月当たり可能な通信量 (GB)

インターネット環境でひと月当たり利用可能な通信量の上限については、「無制限」が最も高く 47.2%、次いで 30GB 未満が 27.2%である。

問 16 遠隔授業の資料印刷等に使用可能なプリンターの有無と今後の予定

遠隔授業の資料印刷等に使用可能なプリンターの有無に関しては、「使用可能なプリンタがある」のは 69.5%、一方、「使用可能なプリンタがなく、今後準備する予定もない」という回答が 14.8%となっている。

問 17.現時点で考えている自分の将来

「現在、あなたは自分の将来についてどのように考えていますか」という設問について、全体としては「学びの専門性を活かせる就職」が 60.8%、「大学院への進学(または学部への編入学)」が 15.3%となっている。一方、「特に考えていない」という回答が 7.1%となっている。

問 18-1 就職を希望する場合の希望職業

就職を希望する場合の希望職業については、全体としては「企業等」と「公務員」が同率で 37.8%となっている。尚、「未定」との回答は 19.0%であった。

問 18-2 就職を希望する場合の希望勤務地

就職を希望する場合の希望勤務地については、全体としては「岩手県内」44.5%、「東北(岩手県を除く)」26.8%となっており、地元志向が強いといえよう。

問 19-1 本学と本学の学生に関するイメージ【本学に関するイメージ】

学生が感じる本学のイメージに関して、全体として最も高いのは「地域社会・文化に貢献している」52.8%、次いで「学部・学科が充実している」49.8%、ほぼ同率で「教育機関としてのビジョンがある」42.8%、「就職状況が良い」42.2%、「地域産業に貢献している」42.2%である。

問 19-2 本学と本学の学生に関するイメージ【学生に関するイメージ】

学生が感じる学生のイメージに関して、全体として 30%以上の学生が選択した事象は高い順に「コミュニケーション能力が高い」35.5%、「勉強、研究に熱心である」34.8%、「礼儀正しい」33.2%となっている。

3. 調査集計結果

以下、設問ごとの集計結果ならびに分析結果を掲載する。

○3. 現在の住居

全体として住居の状況は、割合が高い順にアパート 45.8%、自宅 41.7%となっている。

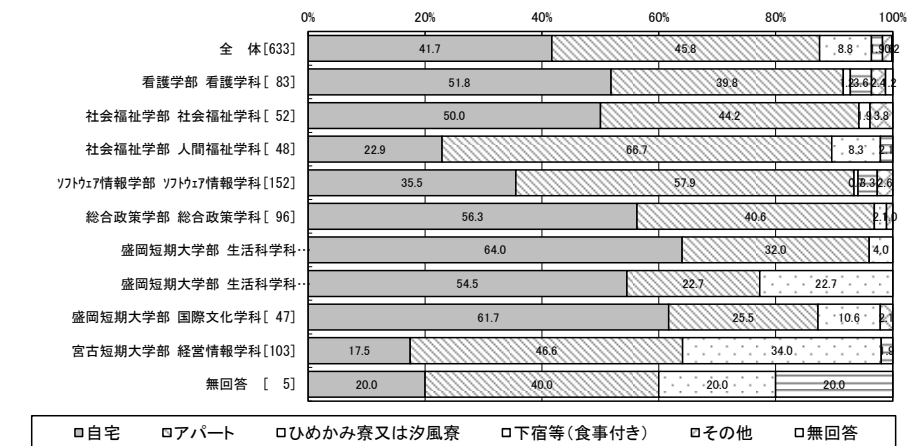
アパート居住者の割合が最も高いのは社会福祉学部人間福祉学科 66.7%、次いでソフトウェア情報学部 57.9%となっている。

3. 現在の住居は、次のうちどれですか

	合計	1. 自宅	2. アパート	3. ひめかみ寮又は汐風寮	4. 下宿等(食事付き)	5. その他	6. 無回答	
全体	633 (100.0)	264 (41.7)	290 (45.8)	56 (8.8)	12 (1.9)	10 (1.6)	1 (0.2)	
1. 学部・学科	1. 看護学部看護学科	83 (100.0)	43 (51.8)	33 (39.8)	1 (1.2)	3 (3.6)	2 (2.4)	1 (1.2)
	2. 社会福祉学部社会福祉学科	52 (100.0)	26 (50.0)	23 (44.2)	1 (1.9)	0 (-)	2 (3.8)	0 (-)
	3. 社会福祉学部人間福祉学科	48 (100.0)	11 (22.9)	32 (66.7)	4 (8.3)	1 (2.1)	0 (-)	0 (-)
	ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科	152 (100.0)	54 (35.5)	88 (57.9)	1 (0.7)	5 (3.3)	4 (2.6)	0 (-)
	5. 総合政策学部総合政策学科	96 (100.0)	54 (56.3)	39 (40.6)	2 (2.1)	0 (-)	1 (1.0)	0 (-)
	6. 盛岡短期大学部生活科学科 (生活デザイン専攻)	25 (100.0)	16 (64.0)	8 (32.0)	1 (4.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	7. 盛岡短期大学部生活科学科 (食物栄養専攻)	22 (100.0)	12 (54.5)	5 (22.7)	5 (22.7)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	8. 盛岡短期大学部国際文化学科	47 (100.0)	29 (61.7)	12 (25.5)	5 (10.6)	0 (-)	1 (2.1)	0 (-)
	9. 宮古短期大学部経営情報学科	103 (100.0)	18 (17.5)	48 (46.6)	35 (34.0)	2 (1.9)	0 (-)	0 (-)
	10. 無回答	5 (100.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)

注:()内はラフ数と100とした割合

3. 現在の住居は、次のうちどれですか



○4. 出身地及び居住地

出身地は、岩手県内が58.6%のほか、青森県6.6%、秋田県5.8%と続き、東北6県の出身者が全体の80.7%を占めている。

4. 出身地・居住地
出身地

	合 計	1. 滝沢市	2. 盛岡市	3. 県央部 (八幡平市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町)	4. 県南部 (花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、西和賀町、金ケ崎町、平泉町)	5. 沿岸部 (宮古市、大船渡市、陸前高田市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村)	6. 県北部 (久慈市、野田村、二戸町、軽米町、九戸町)	1～6 岩手県内
全 体	633 (100.0)	24 (3.8)	101 (16.0)	44 (7.0)	111 (17.5)	53 (8.4)	38 (6.0)	371 (58.6)
1. 学部・学科								
1. 看護学部看護学科	83 (100.0)	2 (2.4)	25 (30.1)	1 (1.2)	11 (13.3)	8 (9.6)	3 (3.6)	50 (60.2)
2. 社会福祉学部社会福祉学科	52 (100.0)	4 (7.7)	8 (15.4)	1 (1.9)	12 (23.1)	2 (3.8)	6 (11.5)	33 (63.5)
3. 社会福祉学部人間福祉学科	48 (100.0)	0 (-)	6 (12.5)	1 (2.1)	8 (16.7)	4 (8.3)	2 (4.2)	21 (43.8)
4. ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科	152 (100.0)	6 (3.9)	16 (10.5)	11 (7.2)	20 (13.2)	5 (3.3)	6 (3.9)	64 (42.1)
5. 総合政策学部総合政策学科	96 (100.0)	5 (5.2)	21 (21.9)	6 (6.3)	24 (25.0)	4 (4.2)	8 (8.3)	68 (70.8)
6. 盛岡短期大学部生活科学科 (生活デザイン専攻)	25 (100.0)	0 (-)	7 (28.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	4 (16.0)	3 (12.0)	19 (76.0)
7. 盛岡短期大学部生活科学科 (食物栄養学専攻)	22 (100.0)	2 (9.1)	4 (18.2)	2 (9.1)	6 (27.3)	0 (-)	0 (-)	14 (63.6)
8. 盛岡短期大学部国際文化学科	47 (100.0)	3 (6.4)	8 (17.0)	6 (12.8)	10 (21.3)	4 (8.5)	1 (2.1)	32 (68.1)
9. 宮古短期大学部経営情報学科	103 (100.0)	2 (1.9)	6 (5.8)	11 (10.7)	18 (17.5)	19 (18.4)	9 (8.7)	65 (63.1)
10. 無回答	5 (100.0)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	0 (-)	5 (100.0)

	7. 青森県	8. 秋田県	9. 宮城県	10. 山形県	11. 福島県	1～11 東北6県	12. 北海道	13. その他	14. 無回答
全 体	42 (6.6)	37 (5.8)	30 (4.7)	10 (1.6)	21 (3.3)	511 (80.7)	10 (1.6)	57 (9.0)	55 (8.7)
1. 看護学部看護学科	3 (3.6)	4 (4.8)	8 (9.6)	0 (-)	0 (-)	65 (78.3)	3 (3.6)	8 (9.6)	7 (8.4)
2. 社会福祉学部社会福祉学科	2 (3.8)	7 (13.5)	4 (7.7)	1 (1.9)	0 (-)	47 (90.4)	0 (-)	4 (7.7)	1 (1.9)
3. 社会福祉学部人間福祉学科	3 (6.3)	2 (4.2)	3 (6.3)	4 (8.3)	5 (10.4)	38 (79.2)	3 (6.3)	4 (8.3)	3 (6.3)
4. ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科	12 (7.9)	3 (2.0)	6 (3.9)	5 (3.3)	9 (5.9)	99 (65.1)	1 (0.7)	39 (25.7)	13 (8.6)
5. 総合政策学部総合政策学科	4 (4.2)	5 (5.2)	6 (6.3)	0 (-)	3 (3.1)	86 (89.6)	1 (1.0)	0 (-)	9 (9.4)
6. 盛岡短期大学部生活科学科 (生活デザイン専攻)	3 (12.0)	1 (4.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	23 (92.0)	0 (-)	1 (4.0)	1 (4.0)
7. 盛岡短期大学部生活科学科 (食物栄養学専攻)	3 (13.6)	4 (18.2)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	21 (95.5)	0 (-)	0 (-)	1 (4.5)
8. 盛岡短期大学部国際文化学科	3 (6.4)	3 (6.4)	1 (2.1)	0 (-)	2 (4.3)	41 (87.2)	1 (2.1)	0 (-)	5 (10.6)
9. 宮古短期大学部経営情報学科	9 (8.7)	8 (7.8)	2 (1.9)	0 (-)	2 (1.9)	86 (83.5)	1 (1.0)	1 (1.0)	15 (14.6)
10. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注:()内は#ア#数を100とした割合

4. 出身地・居住地
居住地

	合 計	1. 滝沢市	2. 盛岡市	3. 県央部 (八幡平市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町)	4. 県南部 (花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、西和賀町、金ケ崎町、平泉町)	5. 沿岸部 (宮古市、大船渡市、陸前高田市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村)	6. 県北部 (久慈市、野田村、二戸町、軽米町、九戸町)	1～6 岩手県内
全 体	633 (100.0)	142 (22.4)	196 (31.0)	33 (5.2)	55 (8.7)	63 (10.0)	11 (1.7)	500 (79.0)
1. 学部・学科								
1. 看護学部看護学科	83 (100.0)	12 (14.5)	47 (56.6)	4 (4.8)	5 (6.0)	0 (-)	1 (1.2)	69 (83.1)
2. 社会福祉学部社会福祉学科	52 (100.0)	16 (30.8)	19 (36.5)	1 (1.9)	7 (13.5)	1 (1.9)	5 (5.8)	47 (90.4)
3. 社会福祉学部人間福祉学科	48 (100.0)	10 (20.8)	22 (45.8)	1 (2.1)	3 (6.3)	0 (-)	0 (-)	36 (75.0)
4. ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科	152 (100.0)	61 (40.1)	36 (23.7)	9 (5.9)	12 (7.9)	1 (0.7)	0 (-)	119 (78.3)
5. 総合政策学部総合政策学科	96 (100.0)	22 (22.9)	33 (34.4)	5 (5.2)	9 (9.4)	0 (-)	4 (4.2)	78 (76.0)
6. 盛岡短期大学部生活科学科 (生活デザイン専攻)	25 (100.0)	6 (24.0)	8 (32.0)	4 (16.0)	3 (12.0)	0 (-)	1 (4.0)	22 (88.0)
7. 盛岡短期大学部生活科学科 (食物栄養学専攻)	22 (100.0)	3 (13.6)	11 (50.0)	3 (13.6)	3 (13.6)	0 (-)	0 (-)	20 (90.9)
8. 盛岡短期大学部国際文化学科	47 (100.0)	11 (23.4)	16 (34.0)	4 (8.5)	5 (10.6)	0 (-)	1 (2.1)	37 (78.7)
9. 宮古短期大学部経営情報学科	103 (100.0)	0 (-)	2 (1.9)	1 (1.0)	7 (6.8)	61 (59.2)	1 (1.0)	72 (69.9)
10. 無回答	5 (100.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)	5 (100.0)

	7. 青森県	8. 秋田県	9. 宮城県	10. 山形県	11. 福島県	1～11 東北6県	12. 北海道	13. その他	14. 無回答
全 体	0 (-)	1 (0.2)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	501 (79.1)	0 (-)	0 (-)	132 (20.9)
1. 看護学部看護学科	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	69 (83.1)	0 (-)	0 (-)	14 (16.9)
2. 社会福祉学部社会福祉学科	0 (-)	1 (1.9)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	48 (92.3)	0 (-)	0 (-)	4 (7.7)
3. 社会福祉学部人間福祉学科	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	36 (75.0)	0 (-)	0 (-)	12 (25.0)
4. ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	119 (78.3)	0 (-)	0 (-)	33 (21.7)
5. 総合政策学部総合政策学科	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	73 (76.0)	0 (-)	0 (-)	23 (24.0)
6. 盛岡短期大学部生活科学科 (生活デザイン専攻)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	22 (88.0)	0 (-)	0 (-)	3 (12.0)
7. 盛岡短期大学部生活科学科 (食物栄養学専攻)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	20 (90.9)	0 (-)	0 (-)	2 (9.1)
8. 盛岡短期大学部国際文化学科	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	37 (78.7)	0 (-)	0 (-)	10 (21.3)
9. 宮古短期大学部経営情報学科	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	72 (69.9)	0 (-)	0 (-)	31 (30.1)
10. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注:()内は#ア#数を100とした割合

〇5. 今年度の主な通学手段

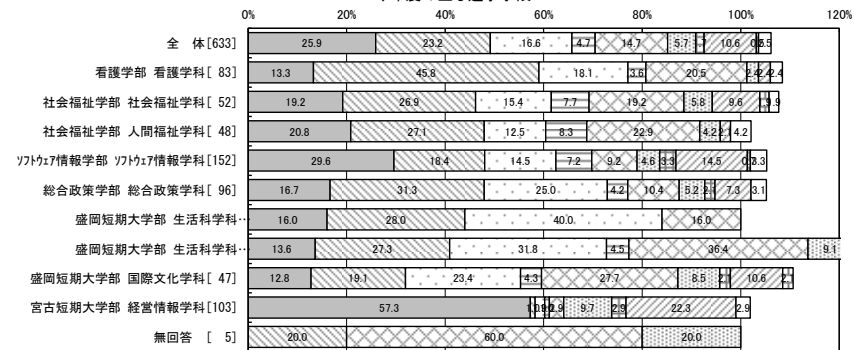
全体として通学方法は、徒歩 25.9%、鉄道(IGR、三陸鉄道)23.2%、鉄道(JR+IGR、JR+三陸鉄道)16.6%、バス 14.7%の順となっている。

5. 今年度の主な通学手段

	回答者数	合計	1. 徒歩	2. 鉄道 (IGR又は三陸鉄道)	3. 鉄道 (JR+IGR又は三陸鉄道)	4. 鉄道+バス	5. バス	6. 自家用車	7. 二輪車 (原付含む)	8. 自転車	9. その他	10. 無回答	
全体	633	672	164	147	105	30	93	36	11	67	3	16	
	(100.0)	(106.2)	(25.9)	(23.2)	(16.6)	(4.7)	(14.7)	(5.7)	(1.7)	(10.6)	(0.5)	(2.5)	
1. 学部・学科	1. 看護学部看護学科	83	90	11	38	15	3	17	2	0	2	0	2
		(100.0)	(108.4)	(13.3)	(45.8)	(18.1)	(3.6)	(20.5)	(2.4)	(-)	(2.4)	(-)	(2.4)
	2. 社会福祉学部社会福祉学科	52	56	10	14	8	4	10	3	0	5	1	1
		(100.0)	(107.7)	(19.2)	(26.9)	(15.4)	(7.7)	(19.2)	(5.8)	(-)	(9.6)	(1.9)	(1.9)
	3. 社会福祉学部人間福祉学科	48	49	10	13	6	4	11	2	0	1	0	2
		(100.0)	(102.1)	(20.8)	(27.1)	(12.5)	(8.3)	(22.9)	(4.2)	(-)	(2.1)	(-)	(4.2)
	4. ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科	152	160	45	28	22	11	14	7	5	22	1	5
		(100.0)	(105.3)	(29.6)	(18.4)	(14.5)	(7.2)	(9.2)	(4.6)	(3.3)	(14.5)	(0.7)	(3.3)
	5. 総合政策学部総合政策学科	96	101	16	30	24	4	10	5	2	7	0	3
		(100.0)	(105.2)	(16.7)	(31.3)	(25.0)	(4.2)	(10.4)	(5.2)	(2.1)	(7.3)	(-)	(3.1)
6. 盛岡短期大学部生活科学科 (生活デザイン専攻)	25	25	4	7	10	0	4	0	0	0	0	0	
	(100.0)	(100.0)	(16.0)	(28.0)	(40.0)	(-)	(16.0)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
7. 盛岡短期大学部生活科学科 (食物栄養学専攻)	22	29	3	6	7	1	8	2	0	2	0	0	
	(100.0)	(131.8)	(13.6)	(27.3)	(31.8)	(4.5)	(36.4)	(9.1)	(-)	(9.1)	(-)	(-)	
8. 盛岡短期大学部国際文化学科	47	52	6	9	11	2	13	4	1	5	1	0	
	(100.0)	(110.6)	(12.8)	(19.1)	(23.4)	(4.3)	(27.7)	(8.5)	(2.1)	(10.6)	(2.1)	(-)	
9. 宮古短期大学部経営情報学科	103	105	59	1	2	1	3	10	3	23	0	3	
	(100.0)	(101.9)	(57.3)	(1.0)	(1.9)	(1.0)	(2.9)	(9.7)	(2.9)	(22.3)	(-)	(2.9)	
10. 無回答	5	5	0	1	0	0	3	1	0	0	0	0	
	(100.0)	(100.0)	(-)	(20.0)	(-)	(-)	(60.0)	(20.0)	(-)	(-)	(-)	(-)	

注:()内はワア#数を100とした割合

5. 今年度の主な通学手段



- 徒歩
- 鉄道(IGR又は三陸鉄道)
- 鉄道(JR+IGR又は三陸鉄道)
- 鉄道+バス
- バス
- 自家用車
- 二輪車(原付含む)
- 自転車
- その他
- 無回答